

# 箕輪遺跡

— 第1次発掘調査報告書 —

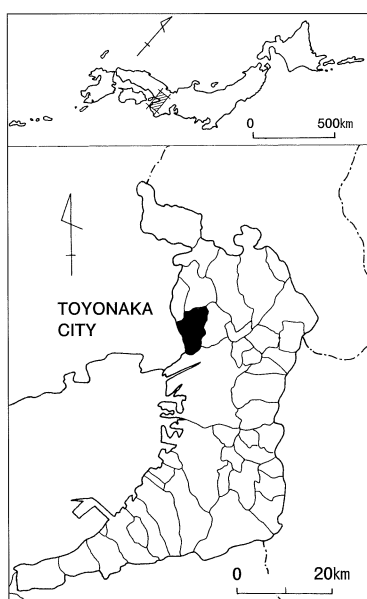


平成14年(2002年)3月

豊中市教育委員会

# 箕輪遺跡

— 第 1 次発掘調査報告書 —



平成14年(2002年)3月

豊中市教育委員会

## 序 文

豊中市は大阪平野の北西部に位置し、緑なす千里丘陵と猪名川によって形成された肥沃な沖積平野を抱え、自然環境に恵まれた良好な地域であります。この恵まれた環境を生活舞台として古来より人々が活動を続け、大地に多くの足跡を刻んで現在にいたっています。しかし、今世紀はじめころからは商都大阪のベットタウンとして、また地勢的な条件も加味され、交通網の要衝の地として開発が進められ、特に戦後においては急激に近代的な都市へと大きく変貌を遂げてまいりました。

このたび報告する遺跡は、開発事業に伴う不時発見の遺跡であり、町名を冠して箕輪遺跡と命名しました。この遺跡は大阪国際空港の南方に所在し、阪神高速道路空港線に隣接しています。かつて付近は、たんぼのなかに社屋や倉庫が散在している環境でしたが、近年は、住宅地としても開発され、混在した環境を呈するようになりました。しかし、その地下には今回、弥生時代中期の集落が確認され、時空を越えて人々の住環境の一端を垣間みることができました。

このような発掘調査も、多くの方々の協力によって初めて実現するものであります。今回の調査の実施にあたっては、諸先生方にご指導を賜り、また土地所有者、近隣の方々には文化財の重要性をご理解いただき、多大な協力を賜りました。さらに文化庁、大阪府教育委員会ならびに関係機関には、格別のご指導とご配慮をいただきました。

このような各方面の方々のお力添えにより、文化財行政が一層推進できますことに対し、皆様に厚くお礼申し上げますとともに、これからの市政と市民生活に、この報告書が少しでもお役に立てるならば望外の喜びであります。

平成14年（2002年）3月

豊中市教育委員会  
教育長 浅利敬一郎

## 例 言

1. 本書は、豊中市箕輪3丁目36-3で実施した発掘調査の報告書である。
2. 発掘調査は、本市教育委員会社会教育課文化係が実施し、文化財担当職員柳本照男が、その任に当たった。
3. 発掘調査は1983(昭和58)年7月4日から9月2日まで実施した。
4. 本書の作成にあたっては、本文執筆・遺構写真撮影・編集を柳本が担当したが、編集においては文化財担当嘱託職員浅田尚子の、製図では市史編纂課嘱託職員岡部純子の協力をそれぞれ得た。遺物写真は市史編纂課(撮影は楠華堂内田真紀子)から借用した。
5. 遺物実測図の遺物番号と写真図版の遺物番号は統一してある。

## 本 文 目 次

序 文  
例 言

第1章 遺跡の位置と環境 .....	1
第2章 調査の経緯と経過	
(1) 調査にいたる経緯 .....	3
(2) 調査の経過 .....	3
第3章 調査の成果	
(1) 基本層序 .....	5
(2) 検出した遺構 .....	5
(3) 出土遺物 .....	14
(4) まとめ .....	19

## 挿 図 目 次

- 第1図 周辺遺跡分布図（1：50,000）
- 第2図 調査地点位置図（1：5,000）
- 第3図 調査範囲図
- 第4図 調査区割図
- 第5図 基本土層断面図
- 第6図 竪穴住居 平面・断面図
- 第7図 竪穴住居焼失状況 平面・断面図
- 第8図 遺構検出全体図（折り込み）
- 第9図 竪穴住居炉跡 平面・断面図
- 第10図 掘立柱建物1 平面・断面図
- 第11図 土坑1 平面・断面図
- 第12図 掘立柱建物2 平面・断面図
- 第13図 土坑3 平面・断面図
- 第14図 土坑5 平面・断面図
- 第15図 土坑2 平面・断面図
- 第16図 土坑4 平面・断面図
- 第17図 土坑7 平面・断面図
- 第18図 土坑6 平面・断面図
- 第19図 土坑8 平面・断面図
- 第20図 溝3 断面図
- 第21図 竪穴住居出土遺物 実測図
- 第22図 竪穴住居（17～25）・掘立柱建物1（26～28）出土遺物 実測図
- 第23図 土坑（29～34）・溝2（35～38）・柱穴（39～44）出土遺物 実測図
- 第24図 石鏃 実測図

# 図版目次

## 卷頭原色図版

- (1) 掘立柱建物1・焼失竪穴住居検出状況

## 図版1 遺構

- (1) 遺構検出状況

## 図版2 遺構

- (1) 掘立柱建物1・焼失竪穴住居検出状況（西から東）
- (2) 掘立柱建物1・焼失竪穴住居検出状況（北から南）

## 図版3 遺構

- (1) 焼失竪穴住居検出状況
- (2) 掘立柱建物1 検出状況

## 図版4 遺構

- (1) 焼失竪穴住居細部（北東部）
- (2) 焼失竪穴住居細部（北西部）

## 図版5 遺構

- (1) 焼失竪穴住居細部（北部中央）
- (2) 焼失竪穴住居細部（中央南西部）
- (3) 焼失竪穴住居細部（北西部）
- (4) 焼失竪穴住居細部（西部中央）

## 図版6 遺構

- (1) 焼失竪穴住居検出状況
- (2) 焼失竪穴住居完掘状況

## 図版7 遺構

- (1) 土坑6 遺物出土状態
- (2) 土坑7 遺物出土状態

## 図版8 遺構

- (1) 南半部遺構検出状況
- (2) 掘立柱建物2 検出状況

## 図版9 出土遺物 竪穴住居

## 図版10 出土遺物 竪穴住居・掘立柱建物・土坑

## 図版11 出土遺物〔石器類〕 竪穴住居・柱穴・包含層